

～「北九州市安全・安心条例」施行から10年～
北九州市の治安情勢は劇的に改善しました

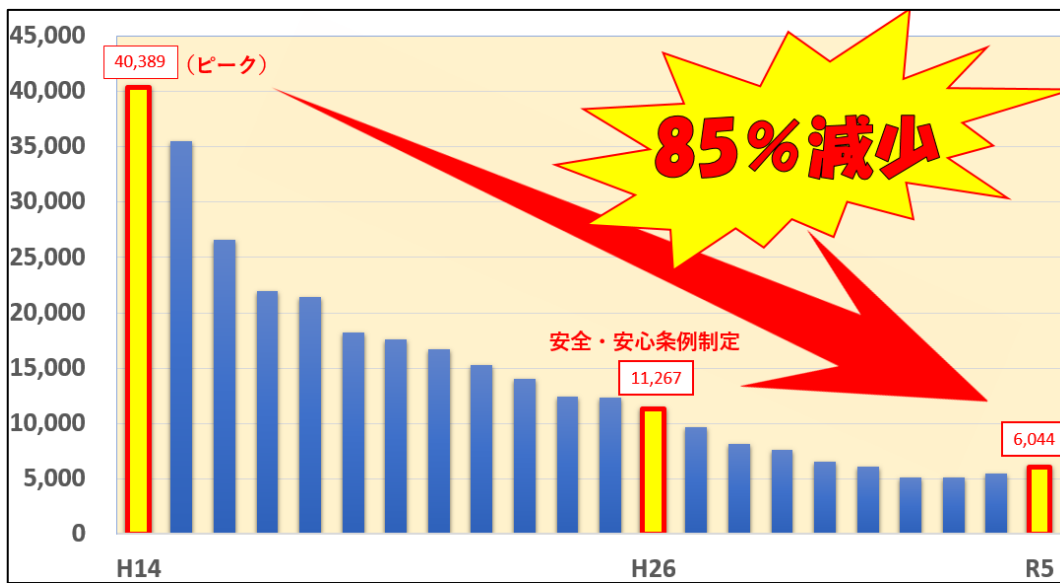
「北九州市安全・安心条例」の施行、福岡県警察が工藤會の壊滅を目指した「頂上作戦」への着手から丸10年が経過しました。

認知件数はピークであった平成14年の40,389件から、令和5年には6,044件に改善し、減少率「85.0%」は、政令市中トップとなっています。

また、安全だ（治安が良い）と考えている市民の割合が86.6%（令和5年調査）を示すなど、北九州市の治安は、この10年間で大きく変わりました。

引き続き、市民・企業・警察・行政が一体となり、日本トップクラスの「安全・安心なまち北九州」を目指してまいります。

（北九州市の刑法犯認知件数減少率）



【刑法犯認知件数とは】

- 刑法犯を、
- ・ 凶悪犯（殺人、強盗、放火など）
 - ・ 粗暴犯（暴行、傷害、脅迫、恐喝など）
 - ・ 窃盗犯
 - ・ 知能犯（詐欺、横領、汚職、背任など）
 - ・ 風俗犯（賭博、わいせつ）
 - ・ その他（公務執行妨害、住居侵入、逮捕監禁など）
- に分類し、警察がそれぞれの犯罪発生を確認した事件の数。

<問合せ先>

総務市民局安全・安心推進課 担当:倉田（課長）・濱本（係長） TEL:093-582-2911